

ギ・タイ・ケイ・ライ・シュウ・テイ・コウ！

自分で作る鎌倉時代！ これから何度も見返してください。受験が終わるまで参考にしてください。だんだん理解できるようになっているのが感じられると思います。

北条義時 和田合戦 (和田義盛滅亡) →侍所別当兼任 実朝暗殺(公暁) 頼経(3才)鎌倉へ 1221 承久の乱 六波羅探題設置 後鳥羽→隠岐配流 新補率法 (新補地頭の得分決定)	北条泰時 評定衆設置 時房、連署就任 摂家将軍擁立 (九条頼経) 御成敗式目制定 (合議政治のルールブック) 諸国の守護に命じて 大田文を作成	北条経時 成人した将軍頼経 を廃する(頼嗣就任)	北条時頼 宝治合戦 三浦泰村滅亡 引付衆設置 (迅速な所領裁判) 皇族将軍擁立 (宗尊親王)	北条時宗 フビライの国書 異国警固番役 文永の役(博多上陸) 博多湾に防塁 1279 南宋滅亡 弘安の役 (東路軍と江南軍)	北条貞時 霜月騒動 (安達泰盛滅亡) 平禅門の乱 (内管領・平頼綱滅亡) →得宗専制政治確立 鎮西探題設置 永仁の徳政令	北条高時 文保の和談 (兩統迭立) 正中の変 (日野資朝→佐渡) 建長寺船(元へ) 元弘の乱 (後醍醐拳兵→隠岐) 光厳天皇擁立 (後醍醐廃位)
運慶快慶金剛力士像 (東大寺南大門) 定家『新古今和歌集』 専修念仏禁止 →法然、土佐配流 明恵『摧邪輪』 運慶、無著世親像 (アサンガ、バスバンドウ) 鴨長明『方丈記』 慈円『愚管抄』 (承久の乱を止めたい) 順徳『禁秘抄』 (天皇の心得)	親鸞『教行信証』 (浄土真宗を開く) 道元、永平寺建立 (曹洞宗を開く) 瀬戸焼が創始 (加藤景正) 畿内に二毛作 牛馬耕、鉄製農具	平家物語 貨幣経済の進展 唯円『歎異抄』 (悪人正機説) 見世棚出現 三斎市出現	蘭溪道隆に帰依 →ラウラ建長寺 日蓮『立正安国論』 →竜の口の法難 道元『正法眼蔵』	無学祖元に帰依 →ムムム円覚寺 (元寇の死者弔う) 一遍、踊念仏 (時宗を開く) 金沢文庫創建 (北条実時、横浜)	『蒙古襲来絵巻』 (安達泰盛を弔う目的) 御家人窮乏 (分割相続で細分化) かしあげ 借上(金融業者) 阿仏尼『十六夜日記』 円伊『一遍上人絵伝』 『春日権現験記』 『吾妻鏡』成立 忍性、北山十八間戸 『男衾三郎絵巻』 (武士の生活)	高時、闘犬に夢中 虎関師錬『元亨釈書』 (初の仏教史書) 兼好『徒然草』 愚覚が活躍 (楠木正成、赤松円心)

なぜ北条氏は将軍になれなかったのか。
北条氏は伊豆国の在庁官人という低い出身のため。一方、清和源氏の血統の有力御家人には足利氏、新田氏、安達氏らがいて将軍有資格者でした。そこで彼らの将軍就任を阻むために、清和源氏以上の高貴な血筋を摂家将軍、皇族将軍に擁立しました。

院政期の絵巻物は信玄番長！

信貴山縁起絵巻、源氏物語絵巻、伴大納言絵巻、鳥獣戯画